

生活会話集Ⅱ

地震

(命を守る防災)



調布市国際交流協会 (CIFA)

はじめに

日本では 毎日のように地震や雷・大雨・竜巻などが起きています。

災害が多い国だということは日本人のみならず、日本に住んでいる外国人も実感していると思います。

このような災害に対し、国や各自治体では「防災マニュアル」や「防災マップ」を発行し、新聞やテレビでは折にふれ災害のニュースを扱っています。

防災に関して、日本人には周知されてきています。しかし、外国人はどうか。ことばの壁に阻まれて、理解できないこともあるのではないのでしょうか。むずかしい用語や聞きなれない言葉もあると思います。

そこで、わたしたちは「調布市防災マップ」を基に、災害や防災に関する情報や知識・対処法などを、外国人にもわかりやすい表現で表し、「会話集」として作成しました。

また、日本語学習者にも教材として活用できるよう、新出と思われる言葉や文型を提示しました。日本語の初級を学習中、或いは初級終了者を想定していますが、レベルにかかわらず多くの方に使われることを願っています。そして、災害や防災の知識を得ると同時に、日本語を学ぶ上での一助となれば幸いです。

しよう 《 使用するにあたって 》

ほんぶんちゆう ふとじ ことば
・本文中の太字の言葉は、それぞれの言葉に意味説明があり、索引にまとめて記載
しました。

ことば せつめい ほんぶん なか つか いみ
・言葉の説明は、本文の中で使われている意味としています。

ほんぶんちゆう たいせつ じょうほう あかじ
・本文中の大切な情報は、赤字にしてあります。

もく じ 目 次

そな 「 備 え 」

- さいがい そな そな うれ
1. 災害への備え「備えあれば 憂いなし」・・・ 1
- いえ なか そと あんぜん
2. 家の中や外は安全ですか・・・ 9
- かぞく あんぜん たし ほうほう
3. 家族の安全を確かめる方法・・・ 13
- ぼうさいくんれん なん
4. 「防災訓練」って何ですか・・・ 17
- ただ じょうほう
5. 正しい情報はどこから…？・・・ 20
- と
6. ライフラインが止まったら…・・・ 24

こう どう 「 行 動 」

- じしん お
・地震が起きたらどうしますか・・・ 27
- さく いん
・索引・・・ 29

ほそくしりょう 「 補 足 資 料 」

- さいがいようでんごんぼん
① 災害用伝言板のアドレス・・・ 31
- ちょうふし じょうほう
② 調布市からの情報・・・ 31
- しんど しんど ゆ つよ すうじ あらわ
③ 震度 - 震度（揺れの強さ）は数字で表します・・・ 32
- きんきゅうじ やく た にほんご
④ 緊急時に役に立つ日本語・・・ 33
- しんど ちが
⑤ 震度とマグニチュードの違い・・・ 34

いんよう さんこうしりょう
引用・参考資料

1. 災害への備え

「備えあれば 憂いなし」

場面： 学習者 調布市在住 3年半の主婦ルナさん（夫と5歳の女の子
一人）と、ボランティアの小泉さんが話しています。

小泉： こんにちは。

このごろ 日本では、地震と水害が多くなりましたね。

災害にあったとき 二、三日、困らないように準備しておきま
しょう。今日は非常用品について、勉強します。

ルナ： はい、お願いします。

小泉： 2011年3月11日、日本の東北地方で、大変大きな地震がありました。覚えていますか。

ルナ： はい、覚えています。こわかったです。

小泉： そのとき、ルナさんは、どこにいましたか。

ルナ： わたしは子どもと家にいました。

小泉： ご主人は？

ルナ： 主人は会社にいましたが、早く帰ってきました。

小泉： そうですか・・・、それはよかったですね。

ルナ： はい。でもそのあとも、地震が続きましたから、とても不安でした。

小泉： わたしも おなじでした。

した え だいしんさい けいけん ひと き
下の絵は 大震災を 経験した 人に 聞いた アンケートです。

ちょうふし つく ぼうさい なか
調布市で 作った 防災マップの 中に あります。



1. 懐中電灯



2. 水 (一人 ペットボトル 1.5ℓ 2~3本)



* のどが かわいたときや、薬を 飲む ときに 必要です。

3. 携帯ラジオ



4. 食べ物 (ビスケット・かんづめ・キャンデー・レトルト食品など)

* 賞味期限に 気をつけて 備えます。



5. 電池 (バッテリー)



* 懐中電灯やラジオなどに使います。

6. 卓上コンロ



* お湯をわかしたり、簡単な料理を作ったりします。

7. タオル・手ぬぐい



* 手や顔をふいたり、けがをしたときにも使えます。

8. お金 (現金) 少し



* クレジットカードや ATM は使うことができません。

10円、100円、1,000円を準備しておきます。

9. ポリタンク



* 給水車の水を入れておきます。

10. 救急セット (薬・包帯・他)



* いつも飲んでいる薬やけがのときに使う薬などを備えます。

11. 軍手・毛糸の手袋



* ガラスや危ない物をつかむときや寒いときに使います。

12. ビニール袋

* 大きいビニール袋は雨が降ったとき便利です。

トイレにかぶせて簡易トイレとして使うこともできます。

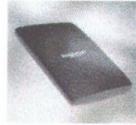
13. ライター・マッチ



14. 大切な物のコピー

健康保険証・運転免許証・パスポート・外国人登録証明書

預金通帳やクレジットカードなどのコピー



15. ローソク

* 停電のとき使います。

小泉： 次はほかにあると便利な物です。

① トイレットペーパー

* 汚れたものをふくときに便利です。

② ウエットテッシュ

* 水がないとき、手や体をふいてきれいにします。

③ 紙コップ・紙皿

④ ラップ



* お皿を洗うことができないとき、お皿の上にして使います。

⑤ スプーン・フォーク・はし

⑥ ビニールシート・新聞紙



* すわるときにしきます。体にかけると寒くないです。

⑦ メモ用紙・えんぴつ・ボールペン

* ことばがわからないとき 字や、絵を書き書いて 聞いたり、伝えたり
することができます。

⑧ Tシャツや下着



⑨ 使い捨てカイロ



* 手や 体を 温めます。

⑩ 生理用品



⑪ マスク



* 地震のあとは けむりや、ほこりで のどが 痛くなります。

マスクを すると のどを 痛めません。

⑫ 充電器



* 携帯電話や スマートフォンに 使います。

⑬ ナイフや かん切り



⑭ スニーカー (運動ぐつ)



* 家の中や 外は 上から 落ちてきた 物で 危ないです。

けがを しないように いつでも はいて 出られる 所へ 置いて おき
ましょう。

⑮ ホイッスル



* けがで 動けない ときや 人を 呼びたい ときに 使います。

小泉： 以上の物を用意しておくと二、三日は大丈夫です。

小さくて軽い物はいつもリュックサックに入れておきましょう。

げんかんか ベッドの近くに置くと安心です。

(非常用持ち出しリュック と スニーカー)



ルナ： ワー！ 大変ですね。

小泉： ええ、でも、備えておくことは大切です。

ルナ： そうですね。

小泉： 100円ショップで買える物がいっぱいありますよ。

必要なものをメモに書いて100円ショップやホームセンターでさがしてみてください。

ルナ： はい、行ってみます。

いろいろありがとうございました。

小泉： どういたしまして。

ことわざ

「^{そな}備えあれば^{うれ}憂いなし」:

いつも、^{じゅんび}準備してあれば^{たいへん}大変なことが^お起きても^{しんぱい}心配しないで すみます、
^{だいじょうぶ}大丈夫 (OK) です という ^{いみ}意味の^{ことば}言葉

ことば 言葉

ことわざ: ^{むかし}昔から、^{けいけん}経験したことを^{もと}基に ^{わる}よいこと、悪いことを
^{かんたん}かんたんに ^{ひょうげん}表現して ^{おし}教えた ^{ことば}言葉

^{そな}備え: ^{ようい}用意 (^{じゅんび}準備) すること

^{うれ}憂い: ^{かな}悲しむこと。 ^{ふあん}不安で ^{しんぱい}心配なこと

このごろ: ^{ちか}近ごろ

^{ひじょうようひん}非常用品: ^{さいがい}災害が ^お起きた ^もときに ^だ持ち出す ^{もの}もの

^{だいしんさい}大震災: ^{じしん}地震による ^{おおきな}大きな ^{さいがい}災害

^{しょうみきげん}賞味期限: ^か書いてある ^{ねんげつ}年月まで ^たおいしく ^た食べられる ^{きかん}期間

^{きゅうすいしゃ}給水車: ^{さいがい}災害の ^{みず}とき ^{くま}水をくばる ^{くるま}車

つかむ: ^て手に ^と取る

げんかん: ^{いえ}家の ^{でい}出入口 ^{ぐち}口

ホームセンター: ^{せいかつ}生活に ^{ひつよう}必要な ^ういろいろな ^うものを ^{おおがたてん}売っている ^{おおがたてん}大型店

レトルト食品: ^{しょうひん}調理しないで ^{あたた}温めたり、^{みず}水を入れてたり ^いして ^た食べられ
る ^{しょうひん}インスタント食品など

つか す 一回 つか 捨て こと
使い捨て：一回使ったら捨てること

てい でん 電気が 止まる こと
停電：電気が止まること

じゅうでんき 電気を いっぱいに する 器具
充電器：電気をいっぱいにする器具

ぶん けい
文 型

- ・～ことができます
- ・～たり、～たり します
- ・～や、～を
- ・～ておきます
- ・～てみます
- ・～ています
- ・～にあります
- ・～とき
- ・～くないです
- ・～られます (かのう)

2. 家の中や外は安全ですか

場面：学習者 調布市在住の主婦ラナさんと、ボランティアの田中さんの会話

田中：きのうの地震はちょっと大きかったですね。

ラナ：はい。とてもこわかったです。

田中：部屋の途中で何か倒れたり、落ちたりしましたか。

ラナ：テレビが倒れそうでした。それからガラスの花びん(絵(1))が棚から落ちました。



田中：それはあぶないですね。

今日は大きな地震が起きたときけがをしないようにあぶない所はないか家の中を見てみましょう。

ラナ：何をみるんですか。教えてください。

田中：テレビはどこに置いてありますか。

ラナ：つくえの上においてあります。

田中：わたしの家も家具の上においてあります。

でもテレビの底に粘着マット(絵(2))をはってありますから安心です。



ねんちやく やす かんたん
粘着マットは 安いし 簡単に つける ことができます。

ラナ：どこで 買えますか。

田中：ホームセンターで 買えますよ。

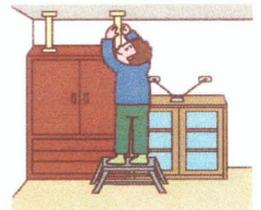
ラナ：じゃあ 日曜日に 行って さがして みます。

ほかに 何か ありますか。

田中：ラナさんの 家には 本棚や 食器棚が ありますか。

ラナ：はい、あります。

絵(3)



田中：本棚や 食器棚は 倒れると あぶないので、

わたしの 家では つっぱり棒(絵(3))を 使っています。

ラナ：つっぱり棒？ それは どうやって 使いますか。

田中：家具と てんじょうの 間に つっぱり棒を 入れます。

家具を 固定しますから 倒れにくいです。

ホームセンターで 売って いますよ。

それから、家具の 下に 段ボール(絵(4))

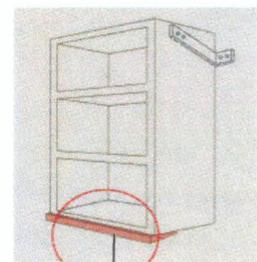
絵(4)



などを 入れても いいですよ。

そうすると 倒れにくいです(絵(5))。

絵(5)



ラナ：あー、そうですか。

田中：冷蔵庫も 倒れないように して おきましょう。

だん
段 ボール

つぎは ベランダ(絵(6))を 見て みましょう。

ラナさんの ^{いえ}家の ベランダに
うえきばち (絵(6))が ありますか。

絵(6)



ラナ：はい、たくさん あります。

田中：ベランダの うえきばちは ^{たか}高い ^{ところ}所に ^お置かない ほうが いいです。

^へ部屋の ^{なか}中の ^か花びんなども ^{たか}高い ^{ところ}所に ^お置かない ほうが
いいですね。

ラナ：ああ、そうですね。あぶないですね。

田中：きょう ^{はな}話した ことを ^{ふくしゅう}復習して みましょう。

①テレビを ^{ねんちやく}粘着マットで ^{たお}倒れないように する。

②本棚や ^{しょうきだな}食器棚を ^{ぼう}つっぱり棒で ^{たお}倒れないように する。

③冷蔵庫を ^{たお}倒れないように する。

④うえきばちや ^か花びんを ^{たか}高い ^{ところ}所に ^お置かないように する。

ラナ：いろいろ ありがとう ございました。

ホームセンターに ^い行って みようと ^{おも}思います。